

統計スポットライト・シリーズ3

『P値—その正しい理解と適用』正誤表

柳川 堯 著

(初版第1刷)

	ページ	原文	訂正
1	まえがき iii	P 値<0.05 のとき… P 値≥0.05 のとき	P 値≤0.05 P 値>0.05
2	p.017, 下から 12 行	P 値<0.05 を基準とすると…	P 値≤0.05
3	p.021, 下から 6-7 行	P 値<0.05 のとき… P 値≥0.05 のとき	P 値≤0.05 P 値>0.05
4	p.042, 1-2 行	P 値≥0.05 のとき, 検討の対象から外す. P 値<0.05 のとき…	P 値>0.05 のとき, 検討の対象から外す. P 値≤0.05 のとき…
5	p.012, 脚注 1)	それぞれ n 人からなる 2 群の患者をランダムに抽出して…	患者を n 人ずつからなる 2 群にランダムに分け…
6	p.033, 5-7 行	ランダム化 2 群比較試験では処置群とよばれる n 人の患者と対照群とよばれる n 人の患者を, すべての貧血症患者の中からランダムに選択し…	ランダム化 2 群比較試験では, 貧血症患者を 1/2 の確率でランダムに処置群または対照群に割り付け…
7	p.013, 下から 4 行	図 2.2 の曲線は, もし仮に評価指標がバラツキのみに支配されている, つまり「処置効果がない」と想定した場合の…	図 2.2 の曲線は, もし仮に評価指標がバラツキのみに支配されていて「処置効果がない」と想定した場合の…
8	p.026, 表 3.3 下から 4 行	50%点 0.095 0.046 0.009 0.001	50%点 0.095 0.046 0.005 0.001
9	p.033, 図 4.2		図 4.2 の横軸中央(縦軸つ交わる)に Δ=0 を加える(下図 4.2 修正を参照してください).
10	p.035, 4.1.3 冒頭	P 値は, 指標が偶然のバラツキのみに支配されていると想定して算出した. 偶然のバラツキのみに支配されていると	P 値は, 「処置の効果がない」という仮定のもとで指標が偶然のバラツキのみに支配されていると想定して算出した.

		いうことは、いいかえれば、「処置の効果が無い」ということである。	「処置の効果が無い」ということは、いいかえれば、 $\Delta=0$ ということである。
11	p.039, 「・帰無仮説と対立仮説: その1」	P 値は、指標が偶然のバラツキのみに支配されていると想定して算出した。偶然のバラツキのみに支配されているということは、いいかえれば、「処置の効果が無い」ということである。	P 値は、「処置の効果が無い」という仮定のもとで指標が偶然のバラツキのみに支配されていると想定して算出した。「処置の効果が無い」ということは、 $\Delta=0$ ということである。
12	p.039, 図 4.3	P 値の面積が左右で違っている。	左側の斜線の面積を右側の斜線の面積とおなじ大きさに修正(下図 4.3 修正を参照してください)。
13	p.056, 8-10 行	pre-post デザインは、処置効果に影響を与える可能性をもつ背景因子などの因子をランダム化せずに調整することができるデザインである。	pre-post デザインは、 一見 、処置効果に影響を与える可能性をもつ背景因子などの因子をランダム化せずに調整することができるようにみえるが、 後に述べるように注意が必要 である。
14	p.004, 下から4行目	対象軸が $x = \mu$, 対象軸から	対称軸 が $x = \mu$, 対称軸 から
15	p.019, 下から3行目 p.031, 下から5行目	Summary	Summary
16	p.029, 下から8行目	急性冠候群患者	急性冠 症 候群患者
17	p.042, 8 行目	標本数	サンプルサイズ
18	p.053, 6.2.1 から数えて下 2 行目	標本数	サンプルサイズ
19	p.085 表 8.1 試験 B の標準の行	B 標準 235 1,957 2,192 0.85, 0.096	B 標準 235 1,9 97 2, 232 0.85, 0.096

図 4.2 修正

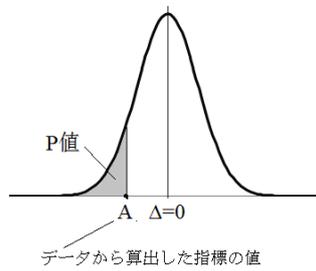
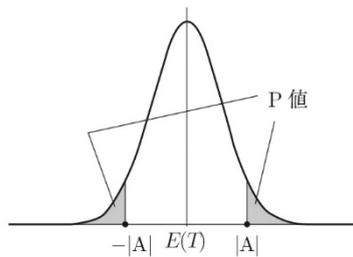


図 4.3 修正



(初版第 2 刷)

1	p.002, 上から 13 行目	Evidence Based	Evidence Based
2	p.047, 式(5.1)	$R = \frac{P(H_1)}{P(H_0)} \geq 0.5$	$R = \frac{P(H_1)}{P(H_0)} \geq 1$
3	p.113 参考文献 [3], 上から 7 行目, [4], 上から 10 行目	et. al.	et al.